



公明党
山本 やまもと
山本

信幸 のぶゆき
信幸



プレミアム付商品券の効果検証 及び今後の展望

問 商店街や各業界団体が行うプレミアム付商品券等の発行に対する支援を行っているが、事業効果の検証と来年度以降の展望を伺いたい。

答 新型コロナウイルス感染症の影響で失われた消費を復活させるため、令和2年度から4年度にプレミアム付商品券の発行や各種イベントを支援してきた。令和5年度には、原油価格・物価高騰による消費者の生活支援を目的に、大規模小売店舗を新たに補助対象者に加え、32団体に約6億円の支援を行い、商品券の発行総額は約25億円となった。これにより、地域内での消費喚起、地場事業者の売上増加を通じて、地域経済の活性化につながったと考えている。

来年度以降については、財源となる国の経済対策に係る交付金の状況に応じて検討していきたい。



自民党
梅元 うめもと
梅元

建治 けんじ
建治



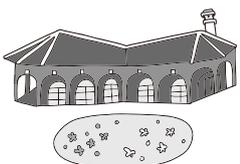
開園50周年を迎えるグラバー園 の在り方

問 中長期的な視点での保存、活用の在り方を検討すべき時期を迎えていると考えるが、本市の考えを伺いたい。

答 グラバー園内の主な建物のうち国指定重要文化財の3邸は建物の歴史的な役割を示すとともに、その他の洋風建造物6邸は各邸の由来などに基づき建物内を活用する方針としており、順次、耐震・保存修理工事を行い、令和11年度までに完了する予定である。

活用については、令和4年度の指定管理者の公募時に建物の活用案の提案を受け、喫茶室や企画展示室、市民や地域活動の拠点などとして利用されている。

グラバー園内の建物を含む山手地区の洋館のさらなる活用は、地域の活性化等に寄与すると考えるため、今後、指定管理者や地域の意見を聞きながら取り組んでいきたい。



市民クラブ
池田 いけだ
池田

章子 あきこ
章子

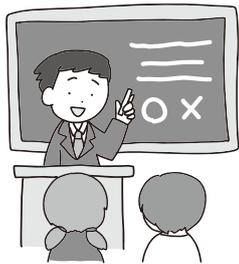


教職員の働き方改革

問 8月に文部科学大臣から、学校の働き方改革について、「学校・教育委員会は、できることは直ちに実行を」とのメッセージが発出されたが、これを受けた本市の対応について伺いたい。

答 これまで統合型校務支援システムの導入や留守番電話の設置、給食費の公会計化などにより教職員の業務を減し、各学校においては、学校行事の精選や組織の改編、地域や家庭との連携による業務分担に取り組んでいる。また、人材確保については、市独自に特別支援教育支援員や学校サポーター等が必要に応じ配置してきた。これらの取組により、

超過勤務が減少し、一定の成果が出ていると考えている。今後、更なる業務の縮減、人材確保に努め、喫緊の課題である教職員の働き方改革に取り組んでいく。



ながさきミライ
平 ひらたけ
平

たけし たけし
たけし



「長崎ちゃんぽん」後継者支援

問 後継者不在のため、ちゃんぽんをはじめとするまち中華の店が閉店し、まちの魅力が減っている現状を踏まえ、事業承継で単に仕事を引き継ぐだけでなく、それを地域活性化につなげる必要があると考えるが、本市はどのような取組を行っているのか。

答 事業承継においては、多くの事業者がいずれ事業承継を行う必要があるものの、その準備がなされていないことから、本市では、事業承継を検討する経営者が早期に準備に取りかかるきっかけとなるよう、承継の計画を進める上で必要な費用負担に対する支援を行っている。また、中小企業庁が設置する事業承継・引継ぎ支援センターと連携した円滑な支援に努めており、今後も地域経済を支える市内中小企業の技術やサービス、雇用の喪失を防ぐための対策に努めていきたい。



概要

一般質問

常任委員会の
主な審査内容

議決結果

令和4年度決算の
主な審査内容

令和4年度決算
議決結果

令和5年の
長崎市議会

議会の動き、
人事、陳情等